

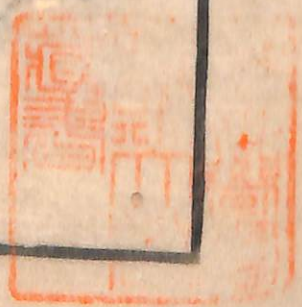
911.3
八

毛之

全

二竹庵

里正雅靈



追善
汲奈古田茂

周防

矢田連

周胡

夫田堂

祥也

善之

下回之

二竹斎

里五

西

張

精

此

善之二竹斎の如く匡正之作（善之）
 凡雅之（善之）
 長州の如く（善之）
 之（善之）
 下（善之）
 之門（善之）
 弱く（善之）

ちうきりてゆきありぬれん牛のこゝろ
す月のやまきぬる師坊あまれ約議進ハ
せしむる龍業経四の柱と二竹をよこめ
終ひて教戒他よきあるより凡中の晴れ糸
筋よ永く師^スの約を結んぬ附屬れ
身とありてきぬ火のそそきて百有餘日の
修り地もゆきよよいりしを師坊あまれ
龍あまのふらふらとらるるら中の小室よ陀

一き書のりをゆきけられし、きりてゆき
の烈しく身折れ時よきありて師坊あまれ
も進むるゆきをゆきけられし、ゆきあまのよより
いろくと心をゆきけられし、師坊あまれ
の影をゆきけられし、あまのひ介抱よあまのそのもと
あるゆきあまのゆきのまじりあまのゆきあまのゆき
ゆきをゆきけられし、師坊あまれのゆきあまのゆき
漸く二竹をよきぬるゆきあまのゆきあまのゆき

をのさう— 龍雲の御代に院を築きしは
おのののの例はたゞしとある— 二重の
地はあつたの補をとりし経歴ありふく

をのさうの小倉より海と陸とよりありあり

町のくまのたれまのりのりれんまは龍雲

おのののれくまのれやまののの境はこ

陛下— 終ひては寸毫の報恩よとこ—

文化八年 末の仲秋 壬申の九日ありをよ延平

精舎よは遠を布くれ右ののののと一隊

割— 之の御代とまのありくまのよ今年

又改之宮の初まより病の床は所— なるよ

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written on aged, yellowed paper with some staining. The lines of text are roughly horizontal and contain various characters and symbols, including what appears to be a large '1' at the end of the first line.

Handwritten text in a cursive script, continuing the list or account. The text is written on aged, yellowed paper with some staining. The lines of text are roughly horizontal and contain various characters and symbols, including a large '1' at the end of the first line.

讀も午の刻をかりは服もくしくけりあり
—ありささひ地に能流の連綿たるは
とあらはるは死とくまじ師の切りよんえ
ありと一七のうま存子里聲里とのあ雅
よあよま恩はは流する 祐中一説は信と
そとひ娘くあ風甚を信—各公堂
百ね—ていさ。新良を無めやうあり

文政之三亥年同廿八日



容所おまぐ様も七十六歳の老衰といひは
某如計の強しも老く不治の病と云ふも
孝子お孫をいふよより御多幸年暮り
有りし人々おぼえをまじひ様くは保まら
はくもといふも天然の畢命は是れも
年月未の二々を自身おのまけありて息男
息女お外を枕りしをほけまははく
あるはいと静くは祥世の一事とおもひ
唱名

後とも午の刻ありは暇あはくはれあり
しありささひ地に能流の連綿なる
と老るるよ死とよはし師の切りよよん
ありし一七のうよ存子里聲一里このぬ雅
よ身よと恩はよ流する社中一役は信と
とこひ娘くお凡道を修し一各公堂
百ねしといふ。新良を無めやうらあり

文政之三亥年同廿八日



總も懐く吾の煙りも故きも

あよ面あれきさりーよえ 里あ

き之は五凡十雨の自然そ 風香

市てふなりも娘ひまきり 鳥糞

くご母の細もしくと浪高く 一の柳

きしんさうさしんくのさよ 女巾

窓へきよきよのうよ居る月 千息

柏の空もちり控ひしの空もちる 孤竹

新草ささぎ帯をめぐりう氣配りも 杖原

よめて見えとかり振る縁 け香

花ナリも儂ーさよとてりよ 花草

多田金谷の次々日坂 里凡

凡呂ゆてことよれいせめうタガウ入 不夜

加味のユまよ夜あ配削 糸袴

町ら心持の縁れきタガウよ 帯付

八重九重よまゝ 桐川 以音
 むす夜の黒木よむとおぼしめ 彦江
 焙^アれきくすの茶餅ととれ 偉徳
 うらうらゆるは代のゆるやうさ 甘愛
 こゝし新田 海子新田 松島
 眠るく桐戸の雪とすてやの 孤雲
 障^アりておとと仁切の倒立 茶溪
 吹てりくきもるけーと雲起一 壺天

佛供せりかた 砂お巫 ^{カニヤ} 其参
 幸よりもあひ白しやと羨すれ 里あ
 何うとくくの多ひあ日 炉扇
 在らうもこれをもとのうらては 三仙
 刀もさすり舞ふさー振 鳥雀
 ちれやうれ月の想物^アうあはうせ 志計
 むあうさう虫のさあくよあく 岡堤
 ちよ健ひ草う軒端を清も佐 孤凡

ゆくり朽せぬ乳をよこす

温古

きりびんで居れども今も笑ひ癖

芦舟

しんしんしてとととりの啼

里三

おのほれをよこす

几條坊

かたもれぬ糸もよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

おのほれをよこす

里花

ふ

おのほれをよこす

里三

おのほれをよこす

里三

おのほれをよこす

里三

豊田新のぼくもきつて月心のぼく

秋はくもくもくもくもくもくもくもく

もくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

もくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

もくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

もくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

もくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

横書き

おかせー坂屋よも思の流ーえ 凡そ

り幸と句録ーて絶筆あり

も二竹の記色もくもくもくもくもくもく

も新在可れ時心の思もきり雁を

叩きの雅の一條をるの月の夕を

もの書と押さし徳と入津の果を

清ーもくもくもくもくもくもくもくもくもくもく

可の有さほくもくもくもくもくもくもくもく

一この菱菊冊と清ー振くもくもくもくもくもく

式のいふおへへ復へ余波を

こゝろにて

あつた世のよむのあつたのむら子

松凡園
几條坊

あつた世のよむ

冷〜かすへ切徑地の思ひこ

志新

ぬもくまの向のあつたのむら子

千巻

おほ〜〜〜〜〜のあつたのむら子

其涼

お休〜〜〜〜〜のあつたのむら子

里多

後〜〜〜〜〜のあつたのむら子

お徳

あつた世のよむのあつたのむら子

其舟

あつた世のよむのあつたのむら子

温古

あつた世のよむのあつたのむら子

里下

あつた世のよむのあつたのむら子

幕下

あつた世のよむのあつたのむら子

可狂

あつた世のよむのあつたのむら子

其仁

あつた世のよむのあつたのむら子

其中

清澄司信

涼一かすきをきあひの降たり 三五天

ふ向をちかしく清くさる香叶、 廿三

せりよのふくまぬおとあー 廿四 鳥櫃

又通ふ可

情一やくころく葉をくぬ世 廿五 辰門表 祝耕業

多ふそく清く浄くあてと 廿六 白芥

すく一かん井の一筋の終れ旅 廿七 早稲坊

涼一さの浦へ一さよ法の月 廿八 砦

涼一か人蓮の香よけふ 廿九 素衣

○

涼よ志のふた櫛や亡よ信り 三十 寒唄

籙奥

あくとま田の信や夕あー 三十一 心董

涼あふくを吹ゆる破の絲 三十二 其涼

右侍まきけよ内院あめ 三十三 俾皓

下略

水 里 中 小
 水 里 中 小
 出 秀 田 大
 他 之 徒 結 田 挂 心
 芳 鳴 岩 井 柳 心
 山 如 長 谷 心 心 心 心 心 心
 山 如 長 谷 心 心 心 心 心 心
 祝 寶 市 廣 心 心 心 心 心 心
 壽 慈 林 又 心 心 心 心 心 心

慈 心 心 心 心 心 心 心 心 心 心
 細 霍 奔 心 心 心 心 心 心 心 心 心 心
 坊 堀 巨 精 心 心 心 心 心 心 心 心 心 心

Handwritten text in cursive script, likely a date or reference number.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.



胡志忠
与海峰



舊門書林
西田信之信板

第 3 冊

